

令和2年度 シラバス

教科名		地理歴史	科目名	世界史B（文Ⅰ）	履修学年	第2学年		
単位数		4単位	使用教材	教科書：詳説世界史B（山川出版社） 副教材：最新世界史図説タペストリー（帝国書院）				
科目目標		世界の歴史の大きな枠組みと流れを、我が国の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。						
履修上の 注意点		・学習の基本は授業である。集中して取り組むこと。 ・復習、問題演習への取り組み、課題等の提出を怠らない。						
学期	時期	単元名			学習内容			
1	中間 考査 まで	第1章 オリентと地中海世界			古代オリент世界 ギリシア世界 ローマ世界			
	期末 考査 まで	第2章 アジア・アメリカの古代世界			インドの古典文明 中国の古典文明 南北アメリカ文明			
		第3章 内陸アジア世界・東アジア世界の形成			草原の遊牧民とオアシスの定住民 北方民族の活動と中国の分裂			
2	中間 考査 まで	第3章 内陸アジア世界・東アジア世界の形成			東アジア文化圏の形成			
	期末 考査 まで	第4章 イスラーム世界の形成と発展			イスラーム世界の形成 イスラーム世界の発展 インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化 イスラーム文明の発展			
		第5章 西ヨーロッパ世界の形成と発展			西ヨーロッパ世界の成立 東ヨーロッパ世界の成立 西ヨーロッパ中世世界の変容 西ヨーロッパの中世文化			
3	学年 末 考査 まで	第6章 内陸アジア世界・東アジア世界の発展			トルコ化とイスラーム化の進展 東アジア諸地域の自立化 モンゴルの大帝国			
		第7章 アジア諸地域の繁栄			東アジア世界の動向 清代の中国と隣接諸地域 トルコ・イラン世界の展開 ムガル帝国の興隆と東南アジア交易の発展			
	評価 方法	①関心・意欲・態度 （10点）		②歴史的な 見方・考え方 （15点）		③表現・処理（15点）		④知識理解（60点）
出席状況		班別学習・テスト形式による問題演習等		提出物 （ノート・課題等）		課題考査 定期考査 ＊1学期は定期考査		